

令和 7 年 1 2 月 1 日

補 正 予 算 説 明

1 2 月 定 例 会 議

常 総 市



議案第63号 令和7年度常総市一般会計補正予算（第4号）についてご説明申し上げます。

今回の補正予算の総額は、7億6千6百92万円の増額で、予算規模は、2百82億9百48万5千円となるものでございます。

最初に、公有財産管理システム更新業務委託、水海道児童センター運営管理経費、水海道地区市街地まちづくり事業及び社会教育施設や社会体育施設の管理経費につきましては、年度内の事業完了が困難なため、繰越明許費の設定を行うものでございます。

次に、総合計画基本構想・基本計画策定事業、住宅資金貸付金に係る弁護士委託料、庁用バス運行业務委託料及び損害賠償請求事件（控訴審）に係る弁護士委託料につきましては、令和7年度中に契約行為を行うため、債務負担行為を設定するものでございます。

続きまして、歳入の主な内容ですが、国県支出金につきましては、障がい者自立支援給付費に係る国及び県の負担金や地域医療介護総合確保基金事業補助金などを計上いたしました。

繰入金につきましては、令和6年度決算の確定に伴う後期高齢者医療特別会計及び介護保険特別会計からの繰入金を計上いたしました。

次に、歳出の主な内容についてご説明申し上げます。

人件費につきましては、先の人事院勧告に伴う給与改定を見込んだ給料などの引上げや人事異動等に伴う調整などを行っております。

民生費につきましては、障がい者自立支援給付費や障がい児通所給付費などを増額したほか、新たに地域医療介護総合確保基金事業補助金を計上いたしました。

歳出の主なものは以上でございまして、その他の費用につきましては、必要最小限の補正をいたしました。

続きまして、特別会計補正予算の説明をいたします。

はじめに、議案第64号 令和7年度常総市国民健康保険特別会計補正予算（第1号）についてご説明申し上げます。

今回の補正予算の総額は、1千73万4千円の増額で、予算規模は、61億7千2百68万2千円になるものです。

歳入につきましては、一般会計繰入金などを計上し、歳出につきましては、人件費の増額などを計上いたしました。

次に、議案第65号 令和7年度常総市後期高齢者医療特別会計補正予算（第1号）についてご説明申し上げます。

今回の補正予算の総額は、6千8百14万9千円の増額で、予算規模は、17億4千2百73万1千円になるものです。

歳入につきましては、療養給付費負担金精算金などを計上し、歳出につきましては一般会計への繰出金などを計上いたしました。

次に、議案第66号 令和7年度常総市介護保険特別会計補正予算（第1号）についてご説明申し上げます。

今回の補正予算の総額は、1億9千6百88万8千円の増額で、予算規模は、58億4千7百7万5千円になるものです。

歳入につきましては、介護給付費負担金などの国県支出金や繰越金などであり、歳出につきましては、居宅介護サービス給付費や国庫支出金等償還金などを計上いたしました。

次に、議案第67号 令和7年度常総市介護サービス事業特別会計補正予算（第1号）についてご説明申し上げます。

今回の補正予算の総額は、2百13万1千円の増額で、予算規模は、2千6百45万4千円になるものです。

歳入につきましては、介護予防サービス計画費収入の増額などであり、歳出につきましては、人件費や介護予防計画作成委託料の増額などがございます。

次に、議案第68号 令和7年度常総市水道事業会計補正予算（第2号）についてご説明申し上げます。

収益的収入につきましては、能登半島地震災害救助費受入金を計上したほか、支出につきましては、水道施設修理費や減価償却費の増額を計上いたしました。

また、資本的支出につきましては、国庫補助金返還金の減額を計上いたしました。

最後に、議案第69号 令和7年度常総市下水道事業会計補正予算（第1号）

についてご説明申し上げます。

収益的収入につきましては、一般会計からの負担金を増額するとともに、支出につきましては、汚泥処分委託料の増額などを計上いたしました。

資本的収入につきましては、出資金の減額を計上するとともに、支出につきましては、大生郷終末処理場監視設備更新工事などを新たに計上いたしました。

以上が一般会計及び特別会計の補正予算の概要でございます。

詳細につきましては、委員会等におきましてご説明申し上げますので、十分ご検討のうえ適切な議決を賜りますようよろしくお願い申し上げます。